



上尾ロータリークラブ

2013-14年度R.I.テーマ

ロータリーを實踐し みんなに豊かな人生を



関口 和夫会長

第2537回 例会 会長あいさつ

2014.4.10

週報 No.1992
発行 2014年4月17日
会長 関口 和夫
幹事 齋藤 哲雄
副会長 齋藤 博重
副幹事 久保田 勲
編集責任者・
クラブ広報委員長 野瀬 将正

皆さん、こんにちは。会長挨拶をさせていただきます。本日は、上尾市消防本部東消防署の皆さん、ご指導よろしくお願ひします。
皆さんも観戦に行かれた、上尾メディックスがチャレンジマッチにJTに2勝してプレミアリーグへの権利を獲得しました。大変嬉しいことです。皆さんもご声援を、よろしくお願ひします。今週は4月6日に上尾市スポーツ少年団種目別交流大会総合開会式に出席してバレーボールとソフトボールのカップの返還を受けました。島村パスト会長も後援会長として出席されていました。新しい年度に向けて、会員の皆様も各大会に参加して頂きたいと思ひます。

RIのホームページの3月27日のニュースに世界保健機構(WHO)は、東南アジア地域でポリオ撲滅が達成されたことを宣言したことが発表されています。これは、同地域での長年にわたるポリオ撲滅活動が実を結び、ついに撲滅が達成されたものです。東南アジアに含まれるインドは、5年前に全世界のポリオ感染数の半分近くを占めていましたが、2011年1月13日に西ベンガル州で最後の野生型ポリオウィルス感染が報告されて以来、ポリオのない状態が続いていました。3月27日にインドのニューデリー州で開かれたWHO東南アジア地域ポリオ根絶認定委員会の会合で、李東建ロータリー財団管理委員会委員長は、「今回の達成は、世界ポリオ撲滅推進計画にとって大きな節目となる。ついに、東南アジアからポリオをなくすことができましたが、残るアジア地域とアフリカでも、撲滅を達成しなければなりません。」と語っています。今回、ポリオ撲滅が宣言されたのは、バングラデシュ、ブータン、北朝鮮、インド、インドネシア、モルジブ、ミャンマー、ネパール、スリランカ、タイ、東チモールを含む地域で、世界人口の約25パーセントにあたる18億人以上が暮らす地域です。東南アジアでは、都市部の人口密集、移動の多い民族、衛生問題がありました。インドでは、課題や障害を乗り越えて撲滅を達成するまでに、政府と共に、全国一斉予防接種からその後のフォローアップまで、インド国内の10万人以上のロータリアンが全力で活動にあたったそうです。スリランカでは、反政府武装組織と全国一斉予防接種の日を「休戦の日」することが出来ました。バングラデシュでは、ポリオ撲滅の重要性について理解と認識を深め、全国一斉予防接種の日の子供に予防接種を受けさせるよ

ビジターゲスト
上尾市消防本部 東消防署
大森様 田島様 藤波様

- 4月24日 クラブ協議会③
「各委員長より活動報告」
- 5月 1日 卓話 北村 保会員
「新会員卓話」
- 5月 8日 卓話 陸上自衛隊
大宮駐屯地
司令 今浦隆将補 様
- 5月14日 卓話 ポール・コルマン様
「木を植える人」
- 5月22日 クラブフォーラム④
「次年度計画について」

AGEO ROTARY CLUB

うに親に働きかけました。ネパールでは、全国一斉予防接種を始めた1996年からわずか4年で感染を断ち切ることに成功したそうです。これからの課題は、ポリオ感染が恒常的に続くアフガニスタン、パキスタン、ナイジェリアの3か国で、ポリオ撲滅することです。中東と東アフリカでは、突発的なポリオ感染が報告されて、ポリオのなくなった国でも再び感染の広がる恐れがあります。ラジェンドラ・サバーRI元会長が「インドでのポリオ撲滅、そして東南アジア地域での撲滅宣言を足がかりに、ポリオ撲滅への声を一層高め、全世界でのポリオ撲滅まで最後のひと押しが必要です。」と呼びかけています。「THIS CLOSE」、あと少しです。
以上をもちまして、会長挨拶とさせていただきます。

ます。こちらは関口会長が参加いたします。
◆4月18日は次年度の地区研修協議会が行われます。対象者は参加のほどお願ひいたします。
◆4月22日は鴻巣カントリークラブに於いて、当クラブの第1回ゴルフコンペが開催されます。参加者を募っておりますのでよろしくお願ひいたします。
◆5月10日、米山記念奨学生のロータリーの入学式がラフレイさいまで行われます。参加予定の方は点鐘2時ですのでよろしくお願ひいたします。
◆2011-12年度ロータリー財団派遣奨学生の武笠由以子さんから、奨学金によって留学できたことへのお礼と、帰国して東京藝術大学大学院博士課程に復学した旨がメールで届きましたことをご報告いたします。以上です。

幹事報告

齋藤 哲雄幹事

◆皆さま方の資料の中に、先日行われた「IMの記録」が入っていると思ひます。内容をご確認いただければと思ひます。
◆以前も申し上げましたが、2013-14年度、シドニー国際大会の第2770地区のガバナーナイトのご案内があったと思ひます。今のところ大塚パストガバナーご夫妻、武重パスト会長ご夫妻の4名のご登録をいただいておりますが、参加をご希望される方は私までご連絡をお願ひいたします。
◆先週4月3日、例会の日に献血運動を行いました。会員の皆様方にはご協力をいただきありがとうございます。あいにくの天候でしたが受付人数が46名、採血人数は200mlが6名、400mlが32名の、合計38名のご協力をいただいたことをご報告させていただきます。
◆昨日4月9日、第5グループの親睦ゴルフ大会が大宮ゴルフコースで行われました。お天気にも恵まれ桜の散る中、当クラブからは吉川パスト会長、尾花パスト会長、齋藤博重副会長、私の4名で参加いたしました。前年度も当クラブが優勝でしたが、今回は齋藤博重副会長が優勝いたしました。
◆4月15日は国際奉仕部門のセミナーが開催され



委員長報告

新世代インターアクト委員会 須田悦正委員長

皆さんこんにちは。上尾高校のインターアクト部の女子高生が3月26日～31日まで韓国に行っていました。当クラブの枠からは2名、大宮西RCさんの枠から1名の合計3名になります。今後の例会の中で時間をとっていただいて3名から報告をいただきたいと思ひます。以上です。



米山記念奨学生の紹介

大塚信郎パストガバナー

皆さんこんにちは。私は今後、米山記念奨学部門担当諸問になる予定もありまして本年度はカウンセラーを精一杯担当させていただきます。当クラブの奨学生は聖学院大学4年・朴 秀賢(パク・スヒョン)さんです。担当クラブが決まる前に大学のカリキュラムが決まり、木曜日は多忙らしくて、まずは4月24日の例会に来てくれるよう伝えてあります。1年間楽しく過ごせたらと思ひますので、よろしくお願ひいたします。



例会主題 卓話

誰でもできる救急救命

藤村 作 会員

皆さんこんにちは。今回は関口会長から、AEDについて実践をまじえながら卓話をしていただけたいいなあと言われましてお受けしました。しかしながら私の病院にはAEDがありませんでした。といひます。病院にはAEDではなくカウンターショックという機械が備わっているからです。そこで消防署からお借りして披露しようかなと打診しましたら、実践も含めて卓話も消防署さんが行ってくださるということになりましたので、お願ひしました。突然、人が倒れた場合、AEDを使うと救命につながる場合がありますので、使い方を覚えて、万が一の際はご活用くださればと思ひます。



上尾市消防本部東消防署 消防第1課 田島様

皆さんこんにちは。まずはじめに上尾市の救急概要を説明させていただきます。昨年平成25年度の上尾市内の救急出動件数は、9,341件でした。これは平成24年度の1年間と比較すると545件増加し過去最高です。上尾市の救急業務をはじめからここ数年は、毎年「過去最高」といひ続けられている状況で、記録が毎年塗り替えられています。9,341件あった出動の中で、搬送された方は、8,570人でした。これも前年度より617名増加しています。出動内容でいちばん多いのは「急病」で、6,183件と、半分以上を占めています。全国的に見て、救急出動件数が増加している理由は、高齢者の増加と思われています。ただ逆に出動件数が減少しているところもあります。それは一般市民への救急自動車の適正利用についての広報活動が実ったからではないかと思ひます。1人でも病院に行けるのにタクシーがわりのように利用されてしまうと、その人ではない、本当に救急車を必要としている人のもとに、消防車の方が先に出動してしまう場合もあります。少し話を火災の方に移しますと、昨年度、上尾市では火災が95件ありました。火災の件数も一昨年度と比較



して22件増加しています。ただ不幸中の幸いとして、昨年度は死者は発生しませんでした。この95件の中で、皆さんが住んでいる住居や物置といった建物火災は34件ありまして、住宅用火災警報器を設置していたことで大きな火災にならなかった例が市内で17件あります。もしもまだ身近な方で住宅用火災警報器を設置していない方を知っていましたら、ご自身の生命・財産を守るためにもぜひ設置していただければと思ひます。

救急の本題に入ります。皆さんも生活の中で家族が急に倒れたり、目の前で倒れた人を発見する場面もあると思ひます。そのような場合、まずは声をかけていただき、その方の意識があるかないかを確認してください。意識がない場合、1人で対処するのは大変なので周りに人を集めてください。そして救急車を呼ぶような形になると思ひますが、今、救急車を要請すると、到着するまでの時間は全国平均で8分と言われています。人は呼吸が止まって、何もしないでそのまま10分間経つと、半分の方が生命の危険に立ってしまいます。生命の危険にならない方でも、体の中のどこかにダメージを受けてしまいます。いちばんダメージを受けるのは脳です。医学教科書的にも、脳は約3分でダメージを受けてしまいます。先程、救急車の到着までの平均時間は8分と申しました。ということは、人が倒れてから救急車が到着するまで何もしないと、もう間にあわないのです。なので身近にいる方が即座に救命措置をしていただかないと、倒れた方は生命の危機にさらされ、社会復帰も困難になります。救命措置の中に、心臓マッサージや人工呼吸もあるのですが、やはりAEDが設置されています。上尾市のホームページなどにも設置箇所が掲載されていますので、日頃から勤務先やご自宅の周囲でどこにあるか把握していただければと思ひます。AEDは決して万能ではありません。倒れた原因が心臓にあるのは脳にあるのはわからないとしても、でもまずはAEDを使って救命措置を行っていただくのが生命を救う最短の道です。

それでは実際の使い方を見ていただきます。AEDとは、使ったことがない方でも電源を入れれば使えるようになっています。ご覧ください。心肺蘇生法を行っているところへAEDが届いたら、まず電源ボタンを入れてください。そうすると説明が始まります。次にパッドを、絵を見ながら、人間の素肌に着せてください。装着する際に重要なことが3つあります。1)素肌が水に濡れていないこと。これからの季節は汗もかきやすいですね。素

肌濡れていたら、心臓をはさんで電源が干渉する範囲の水分を拭きとってください。2)心臓が弱い方でペースメーカーを体に埋め込んでいる方がいます。ペースメーカーは鎖骨の下にかなり大きく見えますので、その場合はペースメーカーを避けてパッドを貼っていただく必要があります。3)気管の弱い方などは胸にシールが貼ってある場合があります。シールかあるいは何か別の異物が胸に貼ってあったら、それを剥がして粘着したものを拭き取ってパッドを貼ってください。パッドは2枚同時に貼ろうとすると、くっついてしまうので、1枚ずつ貼ってください。

図を見ながら、パッドを右胸・肩の下あたりと、左の脇腹あたりに貼り付けたらコネクターの接続を確認してください。AEDのショックが必要かを機械が確認しますので、ショックが必要でしたらボタンを押してAEDを実行してください。その際に、倒れた人には、他の方が触れていないことを確認してください。もしも触れていると、その方にまで電気が流れてしまいます。電気を流した後、倒れた人に特に反応がない場合は、また心肺蘇生法を繰り返してください。

注意事項ですが、パッドを図と逆に貼ってしまった場合は、そのまま大丈夫ですので貼り直すということはいらないでください。また電源は切らないでください。たとえ倒れた方の意識が戻ってもそのままお願ひします。一度電源を入れたAEDは、救急隊に受け渡すまでは入れっぱなし、そのままの状態です。

もしもの場合は慌ててしまいがちですが、どうか冷静に対処してください。AEDで実際に助かっている事例がたくさんあります。使い方を覚えて、いざという時はご活用くださればと思ひます。



藤村会員、東消防署の皆様 卓話ありがとうございました。

2013~2014年度 3月 出席表

会員名	1M 3月5日	第2533回 3月13日	第2534回 3月19日	第2535回 3月27日	当月 (%)	通算 (%)
家下 隆伸	○	○	○	M	100.00%	100.00%
井上 清	○	○	○	○	100.00%	100.00%
宇多村 海泥	○	○	○	○	100.00%	100.00%
大木 保司	M	○	○	M	100.00%	100.00%
大塚 崇行	○	M	○	○	100.00%	100.00%
大塚 信郎	○	○	○	○	100.00%	100.00%
岡野 晴光	M	M	○	M	100.00%	100.00%
尾花 正明	○	○	○	○	100.00%	100.00%
神田 博一	○	欠	○	○	75.00%	70.56%
吉川 公夫	○	○	○	○	100.00%	100.00%
久保田 勲	○	M	○	○	100.00%	100.00%
古賀 昇	M	○	○	○	100.00%	91.67%
小林 邦彦	○	欠	○	M	75.00%	94.44%
齋藤 重美	○	○	○	M	100.00%	100.00%
齋藤 哲雄	○	○	○	M	100.00%	100.00%
齋藤 修弘	○	○	○	○	100.00%	100.00%
齋藤 博重	○	○	○	○	100.00%	100.00%
島村 健	○	M	○	○	100.00%	100.00%
須田 悦正	○	M	○	○	100.00%	100.00%
関口 和夫	○	○	○	○	100.00%	100.00%
武重 秀雄	○	○	○	○	100.00%	100.00%
雷永 達	○	○	○	○	100.00%	100.00%
長沼 大葉	○	○	○	○	100.00%	100.00%
名取 勝	M	○	○	○	100.00%	97.22%
沼尻 克美	欠	欠	○	M	50.00%	55.00%
野瀬 将正	M	○	○	M	100.00%	100.00%
萩原 修	○	○	○	欠	75.00%	83.89%
樋口 雅之	○	○	○	M	100.00%	100.00%
深澤 圭司	○	M	○	欠	75.00%	83.89%
藤村 作	○	○	○	M	100.00%	100.00%
細野 宏道	○	M	○	○	100.00%	100.00%
宮島 亜矢子	○	欠	○	M	75.00%	63.33%
村岡 武仁	M	○	○	M	100.00%	100.00%
横山 泰史	M	M	○	M	100.00%	82.78%
吉野 文朗	M	○	○	欠	75.00%	44.44%
渡邊 清	M	M	○	○	100.00%	78.89%

スマイル 31,000円

出席率
出席 会員数 36 出席数 22
欠席 欠席数 14 (%) 61.11

前々回確定 欠席数 3
修正(%) 91.67 (M・U) 13

例会日 毎週木曜日 12:30~13:30 事務所 〒362-0035 埼玉県上尾市仲町1-8-31 新和エクスビル303

例会場 東武バネットホール4F(ボリアス) TEL/FAX 048-775-7788

